

★参加無料★  
定員 100名



# サイバーセキュリティ シンポジウム道後2018

## 電子メールなりすまし対策セミナー

日時：平成30年3月1日（木）15：05～16：15  
3月2日（金）15：25～16：35

場所：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟A

主催：道後実行委員会サイバーセキュリティシンポジウム

### BECをご存知ですか？

昨年末、大手航空会社が3.8億円の詐欺被害に遭いました。BECは取引先や会社のトップになりすまして送金させるという詐欺で、最近被害が急激に拡大しています。本セミナーは、そのようなBEC被害を防ぐためにも有効な電子メールのなりすまし対策について、基礎から学べるものです。初心者にも分かりやすく解説しますので、少しでも関心のある方は是非ご参加下さい。ビジネスメール詐欺(Business E-mail Compromise)のことです。

★マーク部分が会場です

●事業者に限らず、どなたでもご参加いただけます。  
お気軽にお越しください。



## プログラム1

日時：平成30年3月1日（木） 15:05～16:15

場所：愛媛大学 共通講義棟A

近年、メール送信者をなりすましたメールにより、大きな被害が発生しています。こうした問題に対しては、メール受信者だけが対策するのではなくメール送信者もなりすまされないための対策が重要となります。現在、欧米を中心とした主要な組織やサービスプロバイダでは、新しい送信ドメイン認証技術 DMARC を普及させることで、こうした問題に対処しようとしています。本講演では、DMARC の基礎から日本での導入に際しての注意点、国内外の普及状況について解説します。

櫻庭秀次 (株)インターネットイニシアティブ  
ネットワーク本部アプリケーションサービス部 担当部長



## プログラム2

日時：平成30年3月2日（金） 15:25～16:35

場所：愛媛大学 共通講義棟A

近年、送信ドメイン認証技術 DMARC は欧米を中心に急速に普及し、効果をあげてきています。これまでの送信ドメイン認証技術は、メール受信側でなりすましメールを見破れるメリットはありましたが、DMARC ではさらに送信側がレポートを受け取ることができるようになります。これにより、自ドメインの設定状況やメール利用状況、なりすましメールの流通状況が把握できるようになります。このセッションでは、こうしたレポートの詳細、利用方法、さらには将来的に必ず必要になるであろうドメインレピュテーションといった応用技術についても解説します。

加瀬正樹 株式会社TwoFive 開発マネージャー



## お申し込み

サイバーセキュリティシンポジウム道後2018 チケット申し込みページ  
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01gi5jz9buxv.html>  
から **チケットを申し込む** をクリックして

**100 サブプログラムのみ（無料）** を選択してください。

- ※ 定員に達し次第、募集を締め切ります。
- ※ 講演に関するお問い合わせは  
一般財団法人日本データ通信協会（03-5907-5371）まで

